

令和 7 年度

「運営に関する計画」

大阪市立味原幼稚園

令和 7 年 4 月

(様式1)

大阪市立味原幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

子どもたちは、様々な体験を通して、主体的に活動に取り組み、自分の思いを表現しながら遊ぶ姿が見られる。しかし、現在、感染症対策の中、人との密な関わりを避けながらの園生活である。人との関わりの中で、自分の思い通りにしようとする姿や、相手に思いを伝えられずに戸惑っている姿なども見られる。このような姿を受けて、一人一人の思いを受け止めながら、身近な人との関わりの中で、互いに思いや考えを受け止め合えるような保育の在り方を考えていきたい。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

○令和7年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、子どもたちが自分の思いを出して生活することを大切にし、周りの身近な人の思いも大切にしようとする気持ちを育むようにしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。

○令和7年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、安全な生活を送ることができるように、子どもたちが生活のきまりやルールを守ることの大切さを感じ、自ら守ろうとする気持ちを育むようにしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○令和7年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、遊びや生活に主体的に関わる中で、友達と思いを出し合ったり、自ら考えようとしたりする子どもを育むための指導を行っている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。

○令和7年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、自分の体に興味や関心をもち、健康な生活に必要な習慣を身に付けるような指導を行っている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

○令和7年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、ふれあい活動(おひざ絵本や行事など)を通して、家庭と連携することを大切にしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。

○令和7年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、地域の小学校との交流活動を通して、子どもたちが小学校生活へのイメージや憧れをもてるようにしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

- 今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、子どもたちが自分の思いを出して生活することを大切にし、周りの身近な人の思いも大切にしようとする気持ちを育むようにしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。
- 今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、安全な生活を送ることができるように、子どもたちが生活のきまりやルールを守ることの大切さを感じ、自ら守ろうとする気持ちを育むようにしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

- 今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、遊びや生活に主体的に関わる中で、友達と思いを出し合ったり、自ら考えようとしたりする子どもを育むための指導を行っている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上にする。
- 今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、自分の体に興味や関心をもち、健康な生活に必要な習慣を身に付けるような指導を行っている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

- 今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、ふれあい活動（おひざ絵本や行事など）を通して、家庭と連携することを大切にしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。
- 今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、地域の小学校との交流活動を通して、子どもたちが小学校生活へのイメージや憧れをもてるようにしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

(様式2)

大阪市立味原幼稚園 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【安全・安心な教育の推進】 ○今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、子どもたちが自分の思いを出して生活することを大切にし、周りの身近な人の思いも大切にしようとする気持ちを育むようにしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。 ○今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、安全な生活を送ることができるように、子どもたちが生活のきまりやルールを守ることの大切さを感じ、自ら守ろうとする気持ちを育むようにしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で90%以上にする。	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向2 豊かな心の育成】 幼児の実態を踏まえた保育を行い、一人一人のよさや違いを認め合う幼児を育む。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回以上、幼児の実態の記録を活用した園内委員会を行う。 ・一人一人の興味や関心に応じた環境構成や教材を工夫する。 	
取組内容②【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 幼児が様々な場面で、あいさつへの意識を高められるようにする。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・各年齢であいさつのテーマを立て、取り組む。 ・毎月の園だよりを活用し、あいさつに視点を当てた幼児の姿を発信する。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式 2)
 大阪市立味原幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した C: 取り組んだが目標を達成できなかった	B: 目標どおりに達成した D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
---	--

年度目標	達成 状況
【未来を切り拓く学力・体力の向上】 ○今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、遊びや生活に主体的に関わる中で、友達と思いを出し合ったり、自ら考えようとしたりする子どもを育むための指導を行っている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90%以上にする。 ○今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、自分の体に興味や関心をもち、健康な生活に必要な習慣を身に付けるような指導を行っている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で 90%以上にする。	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進 捗 状況
取組内容①【基本的な方向 3 幼児教育の推進と質の向上】 就学前教育カリキュラムを参考にしながら、幼児が主体的に活動できるような保育内容の工夫に努める。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・各年齢に応じた保育案の内容を工夫する。 ・保育を見あったり、保育内容を伝えあったりする機会を学期に 1 回以上つくり、保育の見直しや保護者啓発にも生かす。 	
取組内容②【基本的な方向 5 健やかな体の育成】 食生活に関心をもてるような指導を工夫する。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・学期に 1 回以上、食べ物、マナー等、食事に関する保健指導を行う。 ・保護者への啓発を図る。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式 2)

大阪市立味原幼稚園 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
<p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <p>○今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、ふれあい活動（おひざ絵本や行事など）を通して、家庭と連携することを大切にしている」において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で 90%以上にする。</p> <p>○今年度末の本園保護者アンケート調査の「幼稚園では、地域の小学校との交流活動を通して、子どもたちが小学校生活へのイメージや憧れをもてるようにしている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を全学年で 90%以上にする。</p>	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進 捗 状況
<p>取組内容①【基本的な方向 9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】</p> <p>未就園児の活動の内容を工夫する。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画（別紙）を立て、実施する。 ・週 1 回以上、ホームページの活用を通して、園生活の様子を発信する。 	
<p>取組内容②【基本的な方向 9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】</p> <p>小学校教諭と互いの教育を理解し合えるよう、幼小連携についてさらに推進する。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度作成した味原小との架け橋期のカリキュラムを実践し、幼小連携部会を年間 3 回以上行う中で検証する。 ・幼小連携について、本園の実態に応じた発信方法を考える。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	